

# On your side

## 2

令和5年度（2023年度）  
子ども主体の授業づくり②  
（中堅教諭等資質向上研修）

<https://toyono-jinikyoo.com/>

第3回10年経験者研修は、8月2日小学校班・3日中学校班の校種ごとに、大阪教育大学附属池田小・中学校を会場にして初任者研修と合同で実施をしました（通称・コラボ研修）。この日にむけて初任者は準備を重ね当日をむかえました。少し緊張しながら模擬授業をおこなう初任者もいましたが、みなさんの落ち着いた司会進行、あたたかな指導・助言によって和やかに研修を進めることができました。今回の研修は、10年研第1・2回の講義や演習、交流から学んだ「ミドルリーダーとしての役割」の実践編として貴重な機会となりました。

### 振り返りシートもコラボ！～ 初任者の振り返りシートより ～

- ・10年研の先生方が、ほめ言葉やノート指導など、1学期に自分が力を入れて取り組んできたことをほめてくださったので、とても元気ややる気が出ました。これからも頑張っていこうと思いました。
- ・実際に模擬授業をしてみて、先輩方からアドバイスをいただき、自分の課題が見つかりました。子どもたちが楽しく主体的に学ぶ授業にするための発問の仕方や具体的な手立てについて、10年目の先生方からいただいたアドバイスを2学期から改善していきたいです。
- ・模擬授業後に、タブレットの活用のしかたや、2学期のスタートのきり方、ゲームの実践、授業内での工夫など、今回の模擬授業以外のことも意見交流できて、自分の引き出しが増えた気がします。今回の学びを2学期のクラスづくりに生かしていきます。
- ・初任者研修で聞いた授業づくりのポイントや実践方法と、10年研の先生方がお話されていた内容には重なる部分が多くあったので、改めて、これからも様々な先生方のお話を聞いたり、質問したりして、自分の力を高めていかなければならないと気づかされました。
- ・10年研の先生が最後におっしゃっていた「授業は年数に関係ない」という言葉が印象的で、自分から常に学び続け、アップデートしないと、年数を経ても取り残されることになるので、今後も色々なことにチャレンジしていきたいです。

初任者の振り返りシートを読むと、みなさんが第2回の講義内容「コーチングのK S Q（傾聴・承認・質問）」での学びを生かされたことや、一人ひとりの模擬授業に対して誠意をもって応えてくれたことがよく伝わってきます。研修はあくまでもきっかけにすぎず、授業や子どもたちと向き合う日々の実践と行き来しながら理解を深めていくものです。これは、経験年数に関係なく言えることです。紹介した記述はほんの一部ですが、ぜひご自身が今感じているミドルリーダーとしての姿・役割を、今後も所属校等で担ってほしいです。引き続き、毎回の研修受講をきっかけに自分なりのミドルリーダー像、ミドルリーダーとしての役割を考えてみてください。

